

2 目 標 達 成 計 画

事業所名 グループホーム 中山

作成日 平成 25 年 5月 27日

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点, 課題	目 標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	11	多くの意見・アイデアを出し合う機会である職員会議が少人数で伝達行為が主であり、協議・発展させる場になっていない。	職員会議の出席人数を増やし職員会議で多くの意見・アイデアが出て協議・発展させる意義のある職員会議にする。	職員会議での意見・アイデアを多く抽出する為、各階(少人数)での会議をBS法を活用し行い、全体会議で協議・発展させる。また、会議の日時などを検討する。	1 2 ヶ月
2	13	外部研修の参加の案内はあるが、職員に偏りがある。	職員の研修参加の偏りを減らす。	研修の日時、時間帯、費用等の情報を職員に通達し自己研鑽を含み法人としても参加を促す。	1 2 ヶ月
3	49	行事や日課での外出はあるが、入居者本人の希望する外出の機会が少ない。	入居者様本人の希望の外出先を把握し実現させる。	スタッフや家族が協力し時間を作り実現可能なものから外出支援を行う。	1 2 ヶ月
4					
5					

注1) 項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入すること。

注2) 項目数が足りない場合は、行を追加すること。